

あけびだより

No. 249

2025年7月1日発行

URL <http://www.akebi.or.jp/>

令和7年7月

<あけびの歴史を振り返り今思う事>

6月22日(日)「林さん、木村美貴子さん慰労会」を開催しました。

お二人には相談役としてまだまだ関わって頂くのですが、一旦は肩の荷を降ろせる会にしました。

スタッフが「あけびの歩み」を動画にして、写真1つ1つにして、その時のエピソードや思いについて、お二人や当時のスタッフ

に話をしてもらおうという演出がありました。開所、行事、勉強会、その他の出来事・・・その場面場面の想いを語る事で、勤めて日が浅いスタッフもあけびの概念を知る事が出来て非常に良かったです。当時は振り返り、思い出を語りながら涙したりとても感慨深く、改めてこの22年の重みを実感しました。なにより15年~20年勤めているスタッフも数名おり、長く支えてくれているスタッフに感謝です。リハビリデイサービスが開所して日が浅いので、一人ひとり自己紹介を兼ねて話をしてもらいました。前向きな意見、貴重な意見、皆さんしっかりとあけびに向き合ってくれるのが伝わり、よいスタッフに恵まれあけびの未来は明るい!と心温まる感じがしました。

純粹に「この人を助けたい」という思いで、22年奮闘して来たお二人。利用者さんと一緒に学び・楽しむことが大きな糧になっていたのではと思います。

しかし、現在は患者さんの要望も変化してきています。特に通所介護は飽和状態で利用者獲得にサー

ビス過多の所もあり、介護は与えられるのが当然の時代に突入しています。また、あけびの存在が患者さんを逆に甘えさせてしまっている部分もあるかもしれません。パーキンソン病の方にとっては要らない手助けは、病気の進行の後押しをしてしまいます。現在の患者さんとあけびがどう共存していくのか?今後の大きな課題であります。(S/M)



認定・特定非営利活動法人あけび

認定・NPO法人あけび 事務所
TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703
グループリビングあけびの里
TEL 079-262-6707 FAX 079-262-6703
訪問介護ステーションあけび
TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703
Mail: akebi-herupa@akebi.or.jp
〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

通所介護デイサービスあけびの実
〒670-0804 姫路市保城363番地の3
TEL079-280-6931 FAX079-280-6932
Mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp
通所介護デイサービスあけびの輪
〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1
TEL079-284-0055 FAX079-284-0056
Mail: akebi-no-wa@akebi.or.jp

訪問看護ステーションあけび
〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-15
TEL 079-262-6708 FAX 079-240-6765
Mail: houkan@akebi.or.jp
リハビリデイサービスあけび
〒670-0047 姫路市花影町4丁目9
クラウンビラ花影1F
TEL079-290-5184 FAX079-290-5188
Mail: akebi-reh-day@akebi.or.jp

あけびの実

トライやる



★トライやるウィーク～増位中より～

初めは緊張のあまり声も小さく元気がなかったのですが、徐々に慣れて大きな声で挨拶もできるようになり前向きな姿が見られました。若く弾ける笑顔に利用者様もパワーをたくさん貰いました。この5日間の経験を今後どこかで活かせてもらえたら嬉しいですね



誕生日会

BIRTHDAY



★玉ねぎ収穫

ボランティアさんに植えて頂いた玉ねぎが大きく育ったので利用者様に収穫して頂きました。もちろんお昼のメニューで美味しく頂きましたよ。



★お誕生会

今月は紅白対抗ゲーム大会です。チーム内で協力しお互いに声を掛け合い、白熱した展開となりました。初めてあけびでお誕生会を迎えられた方もおられ「最高!!」と大きな声と素敵な笑顔で喜びのパワー全開でした。

絵画教室



レク トランプ



リハビリ

あけび “ボランティアサークル和と輪”

厨房やちょっとした修理など、あけびに関するボランティアをやっているサークルです。

4月1日にオープンした、リハビリデイサービスあけびの温熱や、包丁とぎなどのお手伝いに時々行かせていただいています。

その折に感じたことは、管理者の池田さんの元気さです。温熱をするときの歌もみんなで声を合わせて、大きな声で歌います。他の仕事をしている介護士さんも一緒に大きな声が出ています。職員・利用者という垣根を超えた一体感を見た気がします。管理者の大きな掛け声に合わせて手がピンと伸び、スクワットが始まります。この元気に私も力をもらっています。笑いながらのリハビリ、皆さんもご一緒にどうですか。 福丸 孝宗



外食の雰囲気を感じられて、皆で食べれる昼食って？と、色々想いを巡らせ考え出したのが、ホットプレートで作る「お好み焼き」でした。



皆でワイワイとおしゃべりをしながら焼き上がりを待っている時間は、いつもの昼食時とは全く違う賑やかな時間となりました。

7-1

あけびの輪



★6/2~6/6 トライやるウィーク
山陽中学生が来てくれました。利用者さんと一緒に交流会・リハビリ体操・卓球・ヤマサ蒲鉾へ外出・ゲームなど経験してくれました。

【感想】私たちがらすると何気ない日常が、患者さんにとっては歩くだけでも困難だし、話すことも難しい方もいるけれど、小さな事で喜ばれたり、当たり前的事をただで感謝していただきます。いつも大変な思いをされている分、喜ばれる気持ちも大きいんだと5日間で学びました。

誕生日会



★誕生会は”フラハラウオレシア”8名さまと”ホワピリ”の2名さまが来ていただきました。南の島ハワイへフライトし、フラダンスを踊ったり、ピアノ・ベース・ウクレレに合わせて歌いました。とても充実し、楽しい時間でした♪

★但陽信用金庫飾磨支店さまにて、毎月取り組



んでいるちぎり絵を展示中です。広い店内で額に入れて展示していただくと、いつも以上に立派な作品に見えます。お近くに行かれましたらぜひご覧になってください。



★今月のちぎり絵は天の川と笹飾りです。とても



★団扇にお好きな字を書かれました。とても素敵な仕上がりで、暑い夏に大活躍すること間違いなしですね！

細かいモチーフがたくさん散りばめられていて難しかったです。皆さん集中して取り組んでくださいました。短歌は、浅山久志さんです。

あけび



梅ジュースを作っています。

初めてルネス卓球場へ行ってみました。ラケットを握るのも久しぶり…です。「球にあたるかな?」と最初は戸惑いがありましたが、だんだんと楽しくなってきた、時間を忘れて没頭してしまいました。早速、机を合わせて、デイの中でもやってみました。足腰のバランスにとても良いのが分かります。

外食に行きました。皆さん、沢山のメニューの中から自分の好きな物を選ばれていました。楽しく食事をしながら「次はあれを食べてみようかな?」と、他の方が食べているメニューに興味津々。うどんの話で盛り上がりました。

姿勢のお話

姿勢は、大きく4つの要素から考えることができます。環境、認知・情動、習慣・文化、運動の要素があり、この4つが組み合わさった結果が「姿勢」という形になって現れるのです。筋力も大事ですが、筋力以外にも「姿勢」に影響を与える因子はいくつかあります。

例えば、緊張するような環境では、体はいつもよりこわばり、悲しいことがあるときは体を丸めます。また、デスクワークが習慣化している人は猫背になりやすいです。環境・感情・習慣が変われば姿勢も変わりますし、今日も明日も姿勢は変わります。

このように「姿勢は運動以外の要素によっても構成されている」ということも重要です。

今、あなたの姿勢はどうか？毎日の習慣によって姿勢は変わりますよ。
F・M

グループリビングあけびの里



★3か月に一度の嚥下相談会が開催されました。言語聴覚士さんに食事の飲み込む音を聞いていただき、現在の嚥下状態、姿勢、リハビリについてアドバイスをもらいます。



お知らせ

パーキンソン病友の会 姫路ブロック

*7月患者・家族交流会

[日時] 7月20日(日)13:00~15:30
[場所] あけびの実
[会費] 1家族 500円
[連絡先] TEL280-6935 FAX280-6932



医療相談会
西播磨病院
水田英二先生
日時：7月12日 [土]
13:00~(要申込)
場所：あけびの輪
tel 079-284-0055

「卓球クラブ」7月練習日

7月4日(金) 13:00~

7月8日・15日・22日・29日(火)
15:00~

赤字は友の会主催です。

場所：ルネス花北体育館
持物：上靴・ラケット

連絡先(280-6931)



毎月、第3日曜日、患者家族交流会が開催されています。

いつもの顔ぶれや、入院されていた方が3ヶ月ぶりに参加されたり、皆さん顔を合わせるとホッとした表情になられます。

近況報告では、リハビリ入院のことや、最新の医療情報、こんな処置をしました(持続皮下注療法)と、情報共有してくださる方もあります。立ち上がり方に苦労していること、またその工夫として、最初の一步がでないときには、「目的の場所まで10歩でいきましょう」と声かけをすることで案外スムーズに歩けるのです。

など、様々な話が出ます。すべて、OFFのない生活のための工夫です。また、最期をどう迎えるのか…いつも考えているという話もありましたが、家ではなかなかしないそんな話ができるのも、交流会の良いところであると感じています。

そして最後に交流会では初めて、輪になったのビーチボールバレーをしました。手も足も頭も使い、よく笑って汗が流れました。